

## 管理者ロック機能の追加について

「管理者ロック」機能において、発着信履歴（リダイヤル／着信履歴／ダイヤルメモ）と、録音再生一覧の参照を制限する機能が追加されました。

これに伴い、WX220J取扱説明書11-18ページ～11-25ページの内容が本紙の内容に変更となります。

# 管理者による制限を行う（管理者ロック）

## 管理者ロック機能の概要

「管理者ロック」の機能を利用して、本電話機で使用できる以下の機能を制限することができます。

- ・ Eメール機能
- ・ Web機能
- ・ ダイヤルアップ機能
- ・ USB接続機能
- ・ 発信機能
- ・ 着信機能
- ・ 発信履歴（リダイヤル／着信履歴／ダイヤルメモ）、録音再生一覧参照機能

### ■ 管理者ロック機能でできる処理

管理者ロックでは、Eメールの送受信、Web接続、USB接続などの機能を使用できないようにしたり、ダイヤルアップの接続先をウィルコムに限定したりできます。また、電話帳に登録されている番号に限定して発信を許可したり、電話番号の先頭の数字が、あらかじめ登録した番号と一致する場合のみ発信を許可したりするなど一部の機能を制限することができます。

また、発信履歴（リダイヤル／着信履歴／ダイヤルメモ）や、録音再生一覧を参照する際に、暗証番号の入力を要求するように設定できます。

#### お知らせ

- 管理者ロック機能を利用するには、管理者パスワードの入力が必要です。「管理者パスワードを設定する」（※同じページ内です）
- 管理者パスワードと管理者ロックの各種設定は、完全消去＋初期化をすると初期値に戻ります。「完全消去＋初期化する」（※11-28ページ）
- 管理者ロック機能をご利用になる場合は、目的とする制限がかかる事を実際に動作確認いただいた後に、ご利用いただけますようお願い致します。設定の誤りや、動作確認を行っていなかったことにより、目的とする制限がかからなくても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

## 管理者ロック機能の設定をする

管理者ロック機能を利用するには、管理者パスワードの入力が必要です。



管理者ロック機能の設定には、Eメール制限、Web制限、ダイヤルアップ制限、USB制限、発信制限、着信制限、先頭一致発信許可、発信履歴参照制限があります。



### 管理者パスワードを設定する

管理者ロックの設定や完全消去＋初期化を実行するには、管理者パスワードの入力が必要です。

管理者パスワードは、4～8桁の数字で設定します。お買い上げ時は「0000」に設定されています。

1 待ち受け画面で （Menuボタン）

  と押す

2  を押して「2.管理者パスワード」を選択し、（決定）を押す

管理者パスワードの入力画面が表示されます。

### 3 ダイヤルボタンで現在の管理者パスワードを入力する

入力した番号は「\*」と表示されます。

### 4 ○（決定）を押す

管理者パスワードが間違っているときは、「管理者パスワードが違います」と表示され、待ち受け画面に戻ります。

### 5 ダイヤルボタンで新しい管理者パスワードを入力する

入力した番号は「\*」と表示されます。

### 6 ○（決定）を押す

### 7 確認のため、もう一度新しい管理者パスワードをダイヤルボタンで入力する

入力した番号は「\*」と表示されます。

### 8 ○（決定）を押す

新しい管理者パスワードに設定され、「設定しました」と表示され、待ち受け画面に戻ります。

#### ▶ 確認の管理者パスワードが間違っていたとき

エラー音が鳴り、入力した管理者パスワードが消えます。

もう一度、手順7に従って、手順5で入力した新しい管理者パスワードを入力してください。

#### お知らせ

- 設定した管理者パスワードをお忘れになったときは、電話機本体とウィルコム契約申込書の控え、または契約されたご本人であることを確認できるもの（運転免許証など）をご準備のうえ、お問い合わせ窓口へお申し出ください。「お問い合わせ窓口」（※A-27ページ）
- 完全消去＋初期化をすると、管理者パスワードは、お買い上げ時の設定「0000」に戻ります。

## 管理者ロック設定画面を表示する

管理者ロック機能に関する設定は、管理者ロック設定画面から行います。

管理者ロック設定画面は以下の手順で表示します。

### 1 待ち受け画面で （Menuボタン）

  と押す

### 2 を押して「3.管理者ロック」を選択し、○（決定）を押す


管理者パスワードの入力画面が表示されます。

### 3 ダイヤルボタンで管理者パスワードを入力する

ここで入力するのは、「管理者パスワードを設定する」（※11-18ページ）で設定した管理者パスワードです。

入力した番号は「\*」と表示されます。

#### ▶ 管理者パスワードを修正するには

最後の1桁を消す： を押す

すべての桁を消す： を約1秒以上押す

### 4 ○（決定）を押す



管理者ロック設定画面が表示されます。

#### お知らせ



- 管理者パスワードが一致しないと、エラー音が鳴り、「管理者パスワードが違います」と表示された後、待ち受け画面に戻ります。

## Eメールを制限する

Eメールの送受信とオンラインサインアップができないようにします。「メールアカウントを設定する」(※8-5ページ)




- 1 管理者ロック設定画面で、を押して「1. Eメール制限」を選択し、 (決定) を押す

Eメール制限設定画面が表示されます。

- 2 を押して「1.ON」を選択し、 (決定) を押す



「設定しました」と表示され、管理者ロック設定画面に戻ります。

### お知らせ



- お買い上げ時は「OFF」に設定されています。
- Eメール制限を「ON」に設定した場合、Eメールの送受信やオンラインサインアップをすると、「Eメール制限設定中です」と表示された後、待ち受け画面に戻ります。
- Eメール制限を「ON」に設定した後、ウィルコムメールサーバーからEメール自動受信の通知を受けた場合は、「センターにEメールが有ります」と表示され、Eメールの受信は行いません。また、待ち受け画面に「」が点灯します。「」を選択し、決定をすると「Eメール制限設定中です」のメッセージが表示され「」の表示は消えます。「Eメールを受信する」(※8-13ページ)
- Eメール制限を「ON」に設定しても、オフィスモードでのEメール送受信は制限されません。
- Eメール制限を「ON」に設定しても、パソコンからのEメール送受信は制限されません。パソコンからのEメールの送受信も制限する場合は、USB接続の制限も同時に設定してください。「USB接続を制限する」(※11-21ページ)

## Webを制限する

Web接続ができないようにします。

- 1 管理者ロック設定画面で、を押して「2. Web制限」を選択し、 (決定) を押す

Web制限設定画面が表示されます。

- 2 を押して「1.ON」を選択し、 (決定) を押す

「設定しました」と表示され、管理者ロック設定画面に戻ります。



### お知らせ

- お買い上げ時は「OFF」に設定されています。
- Web制限を「ON」に設定した場合、Web接続をすると、「Web制限設定中です」と表示された後、待ち受け画面に戻ります。
- Web制限を「ON」に設定しても、オフィスモードでのWeb接続は制限されません。
- Web制限を「ON」に設定しても、パソコンからのWeb接続は制限されません。パソコンからのWeb接続も制限する場合は、USB接続の制限も同時に設定してください。「USB接続を制限する」(※11-21ページ)



## ダイヤルアップを制限する

ウィルコムへのダイヤルアップ接続のみを許可し、ウィルコム以外のプロバイダにダイヤルアップ接続することができないようにします。

ダイヤルアップの接続先の電話番号が、ウィルコムのダイヤルアップ接続の電話番号の先頭9桁と一致した場合のみ、ダイヤルアップ接続が可能になります。

- 1 管理者ロック設定画面で、を押して「3. ダイヤルアップ制限」を選択し、  
（決定）を押す

ダイヤルアップ制限設定画面が表示されます。

- 2 を押して「1.ウィルコムのみ」を選択し、（決定）を押す



「設定しました」と表示され、管理者ロック設定画面に戻ります。

### お知らせ



- お買い上げ時は「OFF」に設定されています。
- ダイヤルアップ制限を「ウィルコムのみ」に設定した場合、ウィルコムへのダイヤルアップ番号以外で、Eメール送受信やWeb接続をすると、「ダイヤルアップ制限設定中です」と表示された後、待ち受け画面に戻ります。
- ダイヤルアップ制限を「ウィルコムのみ」に設定しても、オフィスモードでのダイヤルアップ接続は制限されません。
- ダイヤルアップ制限を「ウィルコムのみ」に設定しても、パソコンからのダイヤルアップ接続は制限されません。パソコンからのダイヤルアップ接続も制限する場合は、USB接続の制限も同時に設定してください。[USB接続を制限する]（※同じページ内です。）

## USB接続を制限する

USB接続をして使用する機能（Eメール送受信、Web接続、データ通信、ファイル転送など）への接続ができないようにします。

- 1 管理者ロック設定画面で、を押して「4. USB制限」を選択し、（決定）を押す

USB制限設定画面が表示されます。

- 2 を押して「1.ON」を選択し、  
（決定）を押す



「設定しました」と表示され、管理者ロック設定画面に戻ります。

### お知らせ



- お買い上げ時は「OFF」に設定されています。
- USB制限を「ON」に設定した場合、USB接続をして使用する機能を実行しようとする、パソコン上でエラーとなります。
- USB制限を「ON」に設定した場合でも、USB充電は可能です。

## 発信を制限する

電話帳に登録されている電話番号（シークレットの電話帳データも含む）のみ、発信とライトメールの送信ができるようにし、それ以外の電話番号への発信ができないようにします。

- 1 管理者ロック設定画面で、 を押し、  
「5. 発信制限」を選択し、（決定）  
を押す

発信制限設定画面が表示されます。

- 2  を押し、「1.ON」を選択し、  
（決定）を押す



「設定しました」と表示され、管理者ロック設定画面に戻ります。

### お知らせ



- お買い上げ時は「OFF」に設定されています。
- 発信制限を「ON」に設定しても、オフィスモード、グループモードでの発信は制限されません。
- 発信制限を「ON」に設定した場合、電話帳に登録されている電話番号（シークレットの電話帳データも含む）以外に、発信やライトメールの送信をすると、「発信制限設定中です」と表示された後、待ち受け画面に戻ります。また、リダイヤルは残りません。
- 発信制限を「ON」に設定した場合、電話帳の登録、修正、削除、および電話帳の転送はできなくなります。
- 発信制限を「ON」に設定した場合、位置情報通知機能（発信型）の発信も制限されます。発信を許可したい場合は、電話帳に発信先の電話番号を登録してください。「発信型機能を利用する」（※ 12-23 ページ）
- 発信制限を「ON」に設定した場合でも、先頭に184または186を付けて発信することは可能です。
- 発信制限を「ON」に設定した場合でも、以下の発信は可能です。  
110（警察）、116（PSC）、118（海上保安庁）、119（消防等）、141（留守番電話サービスメッセージ有り確認）、143（留守番電話のカスタマーコントロール）、157（データ通信専用窓口）、171（災害時伝言ダイヤル）、\* 21（AIR-CONFERENCE）、\* 931（留守番電話サービス再生）
- 発信制限を「ON」に設定し、同時に先頭一致発信許可も設定している場合は、電話帳に登録されている電話番号に加えて、先頭一致発信許可で設定した電話番号への発信も可能です。
- 発信制限を「ON」に設定しても、ファイル転送の機能は制限されないため、外部からの電話帳の書き換えを制限するには、USB接続の制限も同時に設定してください。「USB接続を制限する」（※ 11-21 ページ）

## 着信を制限する

電話帳に登録されている電話番号（シークレットの電話帳データも含む）のみ、着信とライトメールの着信ができるようにし、それ以外の電話番号から着信ができないようにします。

- 1 管理者ロック設定画面で、 を押し、  
「6. 着信制限」を選択し、（決定）  
を押す

着信制限設定画面が表示されます。

- 2  を押し、「1.ON」を選択し、  
（決定）を押す

「設定しました」と表示され、管理者ロック設定画面に戻ります。

### お知らせ

- お買い上げ時は「OFF」に設定されています。
- 着信制限を「ON」に設定しても、オフィスモード、グループモードでの着信は制限されません。
- 着信制限を「ON」に設定した場合、電話帳に登録されている電話番号（シークレットの電話帳データも含む）以外からの着信があった時は、着信音やバイブレータは動作せず、相手側には「ツーツーツー」という音が聞こえます。着信を制限された相手からの着信は、着信履歴に残りません。
- 着信制限を「ON」に設定した場合、電話帳の登録、修正、削除、および電話帳の転送ができなくなります。
- 着信制限を「ON」に設定した場合でも、110（警察）、118（海上保安庁）、119（消防等）からの着信は可能です。また、ウィルコムからのメール通知は着信できます。
- 電話帳に登録されている電話番号からの着信でも、着信拒否が設定されている相手から電話がかかってきたり、ライトメールが送られてきたりしたときには、着信を拒否します。「特定の番号からの電話を受けない（着信拒否）」（[※11-4ページ](#)）
- 着信制限を「ON」に設定しても、ファイル転送の機能は制限されないため、外部からの電話帳の書き換えも制限するには、USB接続の制限も同時に設定してください。「USB接続を制限する」（[※11-21ページ](#)）



## 先頭一致発信を許可する

先頭一致発信とは、あらかじめ登録した電話番号の先頭数桁と、ダイヤルした電話番号とが一致した場合に発信を許可する機能です。



ダイヤルした電話番号が、登録した番号と一致すれば発信することができます。

先頭一致発信許可番号は、10件まで登録できます。

先頭一致発信許可番号の10件全てが、「未登録」の場合には、先頭一致発信許可機能は動作せず、全ての電話番号が発信可能となります。

- 1 管理者ロック設定画面で、 を押し、  
「7. 先頭一致発信許可」を選択し、  
（決定）を押す



先頭一致発信許可設定画面が表示されます。

- 2  を押し、「1.未登録」を選択し、  
（決定）を押す

先頭一致発信許可番号入力画面が表示されます。

- 3 ダイヤルボタンで先頭一致発信許可番号  
を入力する

先頭一致発信許可番号は11桁まで入力できます。  
184または186から始まる番号は登録できません。

- ▶ 先頭一致発信許可番号を修正するには  
最後の1桁を消す： を押す  
すべての桁を消す： を約1秒以上押す

## ▶ 設定済みの先頭一致発信許可番号を未登録に戻すには

設定されている先頭一致発信許可番号を消し、未入力の状態にしてから、手順4に進む

## 4 ○ (決定) を押す

「設定しました」と表示され、手順1の先頭一致発信許可設定画面に戻ります。

## 5 必要であれば、手順2～4の要領で「2.未登録」～「0.未登録」を同様に設定する

## 6 設定が完了したら (戻る) を押す

管理者ロック設定画面に戻ります。

## お知らせ

- お買い上げ時は「未登録」です。
- 先頭一致発信許可を設定しても、オフィスモード、グループモードでの発信は制限されません。
- 先頭一致発信許可の設定により発信が許可されなかったときは、「先頭一致発信許可設定中です」と表示された後、待ち受け画面に戻ります。また、リダイヤルは残りません。
- 位置情報通知機能（発信型）の発信も先頭一致発信許可の設定に従って、発信が許可されます。「発信型機能を利用する」(※P.12-23ページ)
- 先頭一致発信許可を設定した場合でも、先頭に184または186を付けて発信することは可能です。
- 先頭一致発信許可に関係なく、以下の発信は可能です。  
110（警察）、116（PSC）、118（海上保安庁）、119（消防等）、141（留守番電話サービスメッセージ有り確認）、143（留守番電話のカスタマーコントロール）、157（データ通信専用窓口）、171（災害時伝言ダイヤル）、\*21（AIR-CONFERENCE）、\*931（留守番電話サービス再生）
- 発信制限を「ON」に設定し、同時に先頭一致発信許可も設定している場合は、電話帳に登録されている電話番号に加えて、先頭一致発信許可で設定した電話番号への発信も可能です。

## 発信履歴の参照を制限する

リダイヤルや着信履歴、ダイヤルメモ、録音再生一覧を参照する際に、暗証番号の入力を要求するように設定します。なお、暗証番号は管理者パスワードではありません。

## 1 管理者ロック設定画面で、 を押して「8.発信履歴参照制限」を選択し、○ (決定) を押す

発信履歴参照制限設定画面が表示されます。

## 2 を押して「1.ON」を選択し、○ (決定) を押す

「設定しました」と表示され、管理者ロック設定画面に戻ります。

## お知らせ

- お買い上げ時は「OFF」に設定されています。
- 発信履歴参照制限を「ON」に設定した場合、リダイヤルや着信履歴、ダイヤルメモ、録音再生一覧を参照しようとする時「暗証番号入力」画面が表示されます。



## 機能制限一覧

管理者ロックによって制限される機能の一覧

管理者ロック設定 制限される機能	Eメール 制限	Web 制限	ダイヤル アップ制限	USB 制限	発信制限	着信制限	先頭一致 発信許可	発信履歴 参照制限
音声発信	—	—	—	—	○ ※2	—	○ ※3	—
音声着信	—	—	—	—	—	○ ※2	—	—
ライトメール送信	—	—	—	—	○ ※2	—	○ ※3	—
ライトメール着信	—	—	—	—	—	○ ※2	—	—
Eメール送受信 (電話機単体)	○	—	○ ※1	—	—	—	—	—
Web接続 (電話機単体)	—	○	○ ※1	—	—	—	—	—
Eメール送受信 (パソコン接続)	—	—	—	○	—	—	—	—
Web接続 (パソコン接続)	—	—	—	○	—	—	—	—
データ通信の発信 (パソコン接続)	—	—	—	○	—	—	—	—
データ通信の着信 (パソコン接続)	—	—	—	○	—	○ ※2	—	—
リモートロック	—	—	—	—	—	—	—	—
ローミング登録用 ライトメール	—	—	—	—	—	—	—	—
位置情報通知機能 (発信型)	—	—	—	—	○ ※2	—	○ ※3	—
位置情報通知機能 (着信型)	—	—	—	—	—	—	—	—
リダイヤル参照	—	—	—	—	—	—	—	○ ※4
着信履歴、 ダイヤルメモ参照	—	—	—	—	—	—	—	○ ※4
録音再生一覧参照	—	—	—	—	—	—	—	○ ※4

○：制限あり

—：制限なし

※1：ウィルコムのみ許可

※2：電話帳に登録されている電話番号のみ許可

※3：先頭一致発信で許可されている番号のみ許可

※4：暗証番号の入力が必要





